

佐野市子ども・子育て支援事業計画 平成30年度実績報告書

第4章 子ども・子育て支援施策の取組

目 次

基本目標1. 教育・保育の量的拡大と質の確保

1. 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保方策…………… 1
2. 教育・保育の一体的提供及びその推進に関する体制の確保…………… 2

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策
 - (1)利用者支援事業…………… 3
 - (2)時間外保育事業…………… 4
 - (3)放課後児童健全育成事業(こどもクラブ)…………… 5
 - (4)子育て短期支援事業(ショートステイ)…………… 7
 - (5)乳児家庭全戸訪問事業…………… 8
 - (6)地域子育て支援拠点事業…………… 9
 - (7)一時預かり事業…………… 10
 - (8)病児保育事業…………… 12
 - (9)ファミリー・サポート・センター事業(就学児)…………… 13
 - (10)妊産婦健康診査…………… 14
 - (11)養育支援訪問事業…………… 15
 - (12)子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業査…………… 15

※平成30年3月に中間年における数値等の修正を実施しているため、平成30年度からの計画数値については修正した内容が反映されています。

基本目標1. 教育・保育の量的拡大と質の確保

所属部署 保育課

1. 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保方策

	平成27年度					平成28年度					平成29年度					平成30年度					平成31年度					
	1号認定		2号認定		3号認定		1号認定		2号認定		3号認定		1号認定		2号認定		3号認定		1号認定		2号認定		3号認定			
	3-5歳		3-5歳		0歳	1-2歳	3-5歳		3-5歳		0歳	1-2歳	3-5歳		3-5歳		0歳	1-2歳	3-5歳		3-5歳		0歳	1-2歳		
	教育	教育を希望	保育	保育	保育	教育	教育を希望	保育	保育	教育	教育を希望	保育	保育	教育	教育を希望	保育	保育	教育	教育を希望	保育	保育	教育	教育を希望	保育	保育	
①量の見込み(人)	1,365	407	1,144	268	729	1,331	398	1,118	260	709	1,303	390	1,093	252	690	1,406	0	1,316	291	793	1,265	0	1,312	288	788	
②確保方策(人)	特定教育・保育施設	775	345	1,342	183	624	775	345	1,383	204	662	775	345	1,383	204	662	1,013	0	1,316	178	622	894	0	1,312	182	625
	確認を受けない幼稚園	1,510	170	0	0	0	1,510	170	0	0	0	1,510	170	0	0	0	393	0	0	0	0	371	0	0	0	0
	特定地域型保育事業	0	0	0	30	44	0	0	0	48	64	0	0	0	48	64	0	0	0	54	163	0	0	0	54	163
	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2,285	515	1,342	213	668	2,285	515	1,383	252	726	2,285	515	1,383	252	726	1,406	0	1,316	232	785	1,265	0	1,312	236	788
②-①	920	108	198	▲ 55	▲ 61	954	117	265	▲ 8	17	982	125	290	0	36	0	0	0	▲ 59	▲ 8	0	0	0	▲ 52	0	
進捗状況(人)に対する確保方策	特定教育・保育施設	873	←	1,408	160	521	863	←	1,411	146	532	1,033	←	1,453	154	533	1,013	←	1,316	167	612					
	確認を受けない幼稚園	1,680	←	0	0	0	1,680	←	0	0	0	1,295	←	0	0	0	393	←	0	0	0					
	特定地域型保育事業	0	0	0	18	51	0	0	0	20	56	0	0	0	39	118	0	0	0	57	164					
	認可外保育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	小計	2,553	0	1,408	178	572	2,543	0	1,411	166	588	2,328	0	1,453	193	651	1,406	0	1,316	224	776	0	0	0	0	0

[平成30年度の取り組み内容]

1号、2号については、「量の見込み」に対し「確保方策」が十分に取られており、児童の受入ができる体制は整っています。
3号については、民間の保育施設の整備により、保育の量の確保が進みましたが、公立の保育園において保育士の確保ができなかったため「確保方策」を進捗状況が下回っています。

1. 平成30年度申請者数、利用者数、保留者数(市外施設利用者を含まない)

H31.3.1現在 (人)

	1号認定		2号認定	3号認定		合計
	特定教育施設	確認を受けない幼稚園		0歳児	1-2歳児	
申請者数	1,106	402	1,198	301	801	3,808
利用者数	1,106	402	1,186	211	747	3,652
保留者数	0	0	12	90	54	156

※申請者には認定解除者(申請取り下げ、認定不可、年度途中退所者、1号への認定申請変更)を含まない。

2. 平成30年度教育・保育施設数及び定員数

区分	施設数	定員数				合計
		1号認定	2号認定	3号認定		
				0歳児	1-2歳児	
特定教育・保育施設	8	1,141	366	54	205	1,766
保育園	17	-	1,089	134	443	1,666
幼稚園	1	60	-	-	-	60
確認を受けない幼稚園	4	805	-	-	-	805
特定地域型保育事業	12	0	0	54	163	217
合計	42	2,006	1,455	242	811	4,514

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価指標	進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
○	進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
	進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標1. 教育・保育の量的拡大と質の確保

2. 教育・保育の一体的提供及びその推進に関する体制の確保

施策名	施策内容	所属部署	各課の実施状況（平成30年度）	各課の実施状況（平成29年度）
通常保育事業	○保護者の就労や疾病などにより、保育に欠ける乳幼児を保育所で預かることにより仕事と子育ての両立支援を図ります。	保育課	公立13箇所、私立24箇所の保育施設（保育所4、認定こども園8、小規模12） 延べ入所児童数（受託含む） 公立 11,206人 私立 13,879人	公立15箇所、私立19箇所の保育施設（保育所4、認定こども園6、小規模9） 延べ入所児童数（受託含む） 公立 12,220人 私立 11,681人
乳児保育事業	○乳児の保育を実施します。 ※保育施設によって、生後2か月～6か月以上児から	保育課	公立11箇所、私立23箇所の保育施設（保育所4、認定こども園7、小規模12）で実施。 乳児延べ入所数（受託含む） 公立 543人 私立 1,377人	公立12箇所、私立18箇所の保育施設（保育所4、認定こども園5、小規模9）で実施。 乳児延べ入所数（受託含む） 公立 627人 私立 1,188人
保育所整備運営計画策定事業	○子どもの健全育成と少子化対策の最も基本的な施策の一つである保育所サービスの一層の充実した提供により、安全な子育てを支援できるよう、様々な観点から検討を加え、実現可能な具体的施策として、現行の保育所の整備運営計画を見直します。	保育課	平成29年度策定の「第2次佐野市保育所整備運営計画」に基づき、堀米保育園の民営化に係る事業者選定を行い、選定事業者と基本協定を締結しました。	平成22年度作成の「佐野市保育所整備運営計画」に基づき、（仮称）高萩・若宮統合保育園の建築工事を行いました。 また、現行の保育所整備運営計画の見直しを行い、平成30年度から平成35年度までの計画期間となる「第2次佐野市保育所整備運営計画」を策定しました。
特定保育施設給付事業	○民間保育所、認定こども園、地域型保育事業の特徴である柔軟性、機動性を効果的に発揮し、多様化する保育ニーズに対応します。	保育課	民間保育施設数24箇所（保育所4、認定こども園8、小規模12） 民間保育施設延べ入所児童数 延べ13,608人（受託除く） 入所委託料（民間保育所に対する給付費） 421,738千円 負担金（民間認定こども園、小規模保育施設に対する給付費） 963,991千円	民間保育施設数19箇所（保育所4、認定こども園6、小規模9） 民間保育施設延べ入所児童数 延べ11,410人（受託除く） 入所委託料（民間保育所に対する給付費） 425,988千円 負担金（民間認定こども園、小規模保育施設に対する給付費） 716,022千円
広域入所委託事業	○勤務先や実家が市外にあるなどの理由により、他市町村の保育所へ入所を可能にするため、市町村間における保育の受委託を行います。	保育課	広域委託 11市町へ委託 延べ596人 広域受託 8市町区から受託 延べ333人	広域委託 9市町へ委託 延べ605人 広域受託 5市区から受託 延べ310人
幼稚園地域子育て推進事業費補助金	○幼稚園が実施する高齢者等世代間交流事業などの地域子育て支援事業を助成し、社会性の芽生えや豊かな心を培う教育を推進します。	保育課	市内12の幼稚園に対し、2,400,000円の補助を行いました。	市内12の幼稚園に対し、2,400,000円の補助を行いました。
幼稚園教員研修費補助金	○幼稚園が実施する幼稚園教員の資質向上のための研修にかかわる経費の一部を助成することにより、幼児教育の振興を図ります。	保育課	市内11の幼稚園に対し、739,357円の補助を行いました。	市内11の幼稚園に対し、716,029円の補助を行いました。
保育園・幼稚園・小学校教育研究推進事業	○県幼児教育センター、教育委員会、佐野市が連携し、幼稚園、保育所、認定こども園、小学校関係教職員等の相互研修事業等を実施し、幼児期から児童期への円滑な移行を図ります。	学校教育課	市内4保育園で、幼小連携教育研究会を開催しました。 延べ参加者数 75名	市内4小学校で、幼小連携教育研究会を開催しました。 延べ参加者数 82名
幼稚園施設整備費補助金	○幼稚園の園舎の増改築並びに園具等施設整備の環境整備を行う経費の一部を助成し、幼児教育の振興を図ります。	保育課	市内12の幼稚園に対し、7,105,198円の補助を行いました。	市内12の幼稚園に対し、6,663,621円の補助を行いました。
保育所地域活動事業	○世代間交流事業 保育所園児と地域の高齢者がさまざまな行事等を通じて交流を図ります。 ○異年齢児交流事業 保育所園児と地域の小学生が行事や遊びを通して交流を図ります。	保育課	地域の老人会、女性会、郷土芸能保存会など様々な行事の中で伝承遊びをしたり郷土料理を作るなどの交流を図っています。	地域の老人会、女性会、郷土芸能保存会など様々な行事の中で伝承遊びをしたり郷土料理を作るなどの交流を図っています。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

保育課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(1)利用者支援事業

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(か所)	1	1	1	1	1
②確保方策(か所)	1	1	1	1	1
②-①	0	0	0	0	0
確保方策に対する進捗状況(か所)	0	0	0	1	

[平成30年度の取り組み内容]

平成30年6月より、あさぬま保育園の支援室に専任職員2名を配置して、利用者支援事業「みらい」を開設しました。

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

保育課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(2) 時間外保育事業

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人)	238	233	227	355	356
②確保方策(人)	238	233	227	355	356
②-①	0	0	0	0	0
確保方策に対する 進捗状況(人)	238	233	227	355	

[平成30年度の取り組み内容]

公立保育所 5園、民間保育所 4園、認定こども園 2園、地域型保育事業 4園において、開所時間11時間を超えて実施し、307人(実人数)に対して保育を提供しました。

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価 指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

こども課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(3) 放課後児童健全育成事業

低学年(小学1年生～3年生)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人)	1,093	1,074	1,056	1,146	1,107
②確保方策(人)	778	944	950	1,099	1,083
②-①	▲ 315	▲ 130	▲ 106	▲ 47	▲ 24
確保方策に係る 進捗状況(人)	830	1,022	1,027	1,099	

高学年(小学4年生～6年生)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人)	809	794	778	758	773
②確保方策(人)	156	326	438	521	615
②-①	▲ 653	▲ 468	▲ 340	▲ 237	▲ 158
確保方策に対する 進捗状況(人)	194	384	477	491	

全体

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人)	1,902	1,868	1,834	1,904	1,880
②確保方策(人)	934	1,270	1,388	1,620	1,698
②-①	▲ 968	▲ 598	▲ 446	▲ 284	▲ 182
確保方策に対する 進捗状況(人)	1,024	1,406	1,504	1,590	

[平成30年度の取り組み内容]

【公立】

「佐野市こどもクラブ施設整備方針」に基づき、平成29年度に2クラブの増設を行いました。

犬伏小：犬伏小学校の教室の改修を行い、1クラブの整備を行いました。

吉水小：吉水小学校の教室の改修を行い、1クラブの整備を行いました。

計画では、佐野小学校にある佐野こどもクラブを2支援に分ける予定でしたが、職員不足のため、支援を分けることができませんでした。

【民間】

学童保育所オレンジキッズが平成29年度に閉所しました。また、平成30年度は学童保育所レインボーキッズと契約締結しないこととしましたので、運営委託している民間放課後児童クラブは2クラブ減となっています。

【クラブ数】 公立34クラブ 民間11クラブ 合計45クラブ

【登録児童数】 1～3年生1,213人 4～6年生413人 合計1,626人

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価 指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
		概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
	○	進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

家庭児童相談室

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(4) 子育て短期支援事業(ショートステイ)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人日)	87	85	84	85	84
②確保方策(人日)	87	85	84	85	84
②-①	0	0	0	0	0
確保方策に対する 進捗状況(人日)	87	85	84	85	

[平成30年度の取り組み内容]

乳児院「夢」、宇都宮乳児院、児童養護施設きずな、イースターヴィレッジ、アリスとテレス(5か所)と委託契約を行いました。

【事前相談】 12人

【利用児童数】 0人 【利用延べ日数】 0日

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価 指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

健康増進課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(5) 乳児家庭全戸訪問事業

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人)	900	900	900	838	831
②確保方策(人)	実施体制:助産師、保健師11人 実施機関:健康増進課 実施方式:直営	左に同じ	左に同じ	左に同じ	左に同じ
確保方策に対する進捗状況(人)	900	900	900	838	

[平成30年度の取り組み内容]

出産後間もない時期の養育者及び出生後概ね3か月までの乳児の家庭を助産師や保健師が全戸訪問し、育児状況の把握を行い、保健指導・相談を行いました。

【対象児】 754件 【訪問数】 754件
※未訪問 0件

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署 こども課 保育課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(6) 地域子育て支援拠点事業

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人回)	4,715	4,593	4,472	2,472	2,473
②確保方策(人回)	3,832	3,832	4,231	2,472	2,473
②-①	▲ 883	▲ 761	▲ 241	0	0
確保方策に対する 進捗状況(人回)	3,433	3,433	3,433	2,472	

[平成30年度の取り組み内容]

公立保育所 2園、民間保育所 3園、認定こども園 1園、地域型保育事業 1園で実施し、年間で延べ32,032人が利用しました。

子育て支援まちなかプラザでは、4,427人の来館者がありました。

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価 指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

保育課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(7) 一時預かり事業

一時預かり事業(幼稚園における在園児を対象とした一時預かり)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み (人日)	1号認定による利用	6,129	5,991	5,853	58,646	56,039
	2号認定による利用	89,631	87,612	85,592	0	0
	小計	95,760	93,603	91,445	58,646	56,039
②確保方策(人日)		95,760	93,603	91,445	58,646	56,039
②-①		0	0	0	0	0
進捗状況 確保方策 に対する (人日)	1号認定による利用	6,129	5,991	5,853	58,646	
	2号認定による利用	89,631	87,612	85,592	0	
	小計	95,760	93,603	91,445	58,646	

一時預かり事業(上記以外)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人日)		5,990	5,842	5,696	2,357	2,363
②確保方策 (人日)	一時預かり事業 (在園児対象型を除く)	5166	5,039	4,913	2,324	2,329
	ファミリー・サポート・センター	824	803	783	33	34
	小計	5,990	5,842	5,696	2,357	2,363
②-①		0	0	0	0	0
進捗状況 確保方策 に対する (人日)	一時預かり事業 (在園児対象型を除く)	5,166	5,039	4,913	2,324	
	ファミリー・サポート・センター	824	803	783	33	
	小計	5,990	5,842	5,696	2,357	

[平成30年度の取り組み内容]

幼稚園における在園児を対象とした一時預かりは、私学助成により行う園と、子ども・子育て支援新制度の施行により「幼稚園型一時預かり」を開始した認定こども園を合わせ、計12園で延べ66,663件の一時預かりを実施しました。

それ以外の一時預かり事業は、公立保育所 13園で定員に空きがある場合に受け入れを行っています。

民間保育所 4園、認定こども園 1園、子育て支援まちなかプラザでは、一時預かり専任の保育士を配置し、各定員に応じて受け入れを行い、延べ2,833件の一時預かりを実施しました。

○在園児対象型を除く一時預かり件数内訳

公立保育所	104 件
民間保育所	2,002 件
認定こども園	209 件
子育て支援まちなかプラザ	303 件
ファミリー・サポート・センター	215 件
合計	2,833 件

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

保育課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(8) 病児保育事業

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人日)	2,004	1,955	1,908	662	662
②確保方策(人日)	1,056	1,056	1,812	662	662
②-①	▲ 948	▲ 899	▲ 96	0	0
確保方策に対する 進捗状況(人日)	1,056	1,056	1,812	662	

[平成30年度の取り組み内容]

病後児保育は乳児院で実施し、延べ1人を受け入れました。
体調不良児対応型の病児保育は公立保育所1園、民間保育園3園で実施し、延べ892人を受け入れました。

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価 指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

こども課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(9)ファミリー・サポート・センター事業(就学児)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人日)	41	41	41	42	42
②確保方策(人日)	41	41	41	42	42
②-①	0	0	0	0	0
確保方策に対する進捗状況(人日)	41	41	41	42	

[平成30年度の取り組み内容]

平成16年8月1日より(福)佐野市社会福祉協議会に事業を委託し、1か所で実施しています。

○会員数

おねがい会員	まかせて会員	どっちも会員	合計
801人	371人	46人	1,218人

○活動内容

	預かり	送迎	その他	合計
未就学児	215件	460件	0件	675件
就学児	32件	786件	0件	818件
計	247件	1,246件	0件	1,493件

※未就学児の預かりは「7一時預かり事業」の対象事業、就学児の預かりが当事業の対象事業です。

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域の子ども・子育て支援の充実

所属部署

健康増進課

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(10) 妊婦健康診査

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人)	10,216	10,216	10,216	11,251	11,379
②確保方策	実施場所:各医療機関での個別健診 実施体制:妊娠届提出者へ健康増進課、田沼総合窓口課、葛生総合窓口課職員が母子健康手帳と一緒に妊婦健康診査受診票を発行し、妊婦は各医療機関で受診する。 検査項目:厚生労働省が示す検査項目 実施時期:通年				
確保方策に対する進捗状況(人)	10,216	10,216	10,216	11,251	

[平成30年度の取り組み内容]

妊娠中の異常を早期に発見し、適切な保健指導を行うため、母子健康手帳交付時に1人当たり14回分(多胎の場合4回分追加)の妊産婦健康診査受診券を交付し医療機関に委託して実施しました。

健診回数	受診者数	健診回数	受診者数
1回目	729人	9回目	707人
2回目	740人	10回目	657人
3回目	736人	11回目	722人
4回目	757人	12回目	531人
5回目	745人	13回目	375人
6回目	748人	14回目	222人
7回目	726人	多胎15~18回	1人
8回目	765人	合計	9,161人

※平成28年度より産後1か月健康診査費用の一部助成を開始しました。

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

基本目標2. 地域子ども・子育て支援の充実

所属部署 家庭児童相談室

1. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保方策

(11) 養育支援訪問事業

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み(人)				68	92
②確保方策				実施体制:保健師、助産師11人、ヘルパー4人 実施機関:家庭児童相談室 実施方式:委託	左に同じ
確保方策に対する進捗状況(人)				68	

[平成30年度の取り組み内容]

家庭児童相談室の児童福祉司1名と健康増進課の保健師10名の家庭訪問を実施しました。その内育児・家事支援の必要な家庭に、ヘルパーを派遣しました。契約事業所は、とちのみ会(1か所)でした。

家庭訪問 【利用者数】64人 【利用延べ件数】101件

育児・家事支援 【利用者数】3件 【利用延べ件数】46件

[子ども・子育て会議による平成30年度の評価]

評価指標		進捗状況は確保方策を上回っており、このまま計画を推進する。
	○	概ね進捗状況は確保方策どおりであり、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っているが、このまま計画を推進する。
		進捗状況は確保方策を下回っており、今後の確保方策について検討が必要。

(12) 子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業

施策内容

○要保護児童対策地域協議会の機能強化を図るため、調整機関職員やネットワーク構成員(関係機関)の専門性向上と、地域住民への周知を図る取組みを実施しています。

平成30年度の実施状況

要保護児童対策地域協議会(21の関係機関)の代表者会議を1回、実務者会議を4回開催しました。虐待防止リーフレットを27,800枚関係機関に配布。ポスター200枚配布。広報紙による広報をしました。

平成29年度の実施状況

平成30年3月に実施した「中間年における数値等の修正」により追加となったため、平成29年度は評価対象ではありません。